

## 令和5年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	本牧地区センター
対象期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
指定管理者	株式会社 清光社
実施日	令和5年9月12日(火)、令和6年3月14日(木)
点検方法	書類確認 ヒアリング 現地調査
講評	適切な管理が行われている。
指摘事項	特になし。
改善状況	特になし。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	令和5年度4～2月の点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度目標:4,400,000円</li> <li>・4～2月実績:3,666,950円(達成率83%,前年同期比89%)</li> </ul> 稼働率挽回策として、次の事を実施。 <ol style="list-style-type: none"> <li>①地区センターだより(HPにも同時掲載)の月刊化による自主事業・部屋利用のPR強化、サークル活動の促進</li> <li>②各種利用策(体験利用、お一人・家族利用、サークル体験)による利用促進</li> <li>③代行入力(受付に空き状況照会画面を配置)のPR</li> <li>④体育室全面空き情報の提供(月1回)</li> <li>⑤地区センターだより・チラシの回覧地域の拡大(4南)</li> <li>⑥自主事業→事後サークル→自主サークル化の促進</li> <li>⑦その他(スマホ講座[高齢者向け]や定例講座[歴史、子育て等]の開始)</li> </ol>
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4～2月開館日:316日(予定通り)</li> <li>・4～2月入館者数:66,181人(年度目標84,000人に対し79%,前年同期比81%)。前年同期比の減少理由は、5月からのカウント方法変更分(続き部屋と連続コマの積算廃止)▲10～15%と、稼働率▲7%分。期日前投票の減少分(R4年9000人→R5年6000人)は大型イベントで挽回。</li> </ul>
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度目標:①時間ベース52.0%、②コマベース56.0%。</li> <li>・実績:コマベースで、4～2月は53.8%(達成率96%,前年同期比93%)。優先予約等制度見直しと中スポ再開の影響が6月より出たが、挽回策にて少しずつ回復。</li> </ul>
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	計画どおり執行している。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度予算:1,697,000円。</li> <li>・4～2月実績:1,036,454円(消化率61%)</li> </ul> ネット予約システム、ウィルス対策の除菌アルコールや清掃用消耗品、センター祭りの消耗品、花苗代、換気用扇風機、CDラジカセなど。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数:年度計画258回に対し、4～2月実績291回(進捗率113%)</li> <li>・参加人員(4～2月):7,431人。大型行事が寄与</li> <li>・一人当たり参加費(4～2月):309円</li> <li>・収入:年度計画1,600,000円/4～2月実績2,295,550円(進捗率143%) ※内レディース麻雀1,004,300円</li> <li>・経費:年度計画1,850,000円/4～2月実績2,471,177円(内講師謝礼1,696,004円[他に未払い分あり]、材料費775,173円)</li> <li>・サークル化:手話1団体(R6に脳トレ麻雀とピラティスを予定)</li> </ul>
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適切であった。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	8/21に12条点検。建屋外壁の浮き、雨樋の錆び、2階トイレの雨漏り、体育室排煙窓の錆び等を中心に調査があり結果待ち。9/19に消防点検、指摘なし。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	4月に体育室西面排煙窓の修理(249,700円)。9月に襖修理(20,800円)。3月に小会議室排煙窓修理(55,000円)予定。なお、故障器具の自前修理、予防保全としてのイスや卓球台のネジ締め、排煙窓チェーンへの油さし等を実施。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	4月にPC内メモリを交換(49,500円)、10月に館長用PCを交換
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	アンケートを5月(37名)、11月(67名)、12月(108名)に実施する。また、5月から7月にかけて、団体登録・部屋利用の可否などに関して市役所・区役所への苦情が連続し、区指導のもと対応する。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	10月からの横浜市のお菓シート回収本格化に合わせ、9月より回収BOXを大型化。1月より全館LED化(市負担)。1/25,26大鳥中2学年2名の職業体験実習受入。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	問題なし	
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績。目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	利用料金の減少が見込まれたため、経費縮減に努める。大物修繕が少なく、白黒印刷化や時間外はネット予約が一段落した5月以降大きく減少。但し、10～11月はセンター祭り実施で追加時間外(約40万円)が発生。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	ネットに不慣れな方へ代行入力の方法を個別説明。また、地区センターだよりにてネットの使い方や施設利用方法をシリーズにて説明。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	5月に全員に個人情報保護研修を実施し、市に研修実施報告書・誓約書を提出。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	全員が7月に普通救命講座(資格更新)を受講。2月に防災訓練を実施。また、職員3名が防災ボランティア研修や横浜防災ライセンスリーダー講習会を受講。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適切であった。
		消防計画の作成・提出状況	適切に作成・提出している。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している。
その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	毎月1回、スタッフ研修会を実施している。	
本市重要施策への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	ルート回収に参加し、分別・再資源化。市内中小企業への優先発注。みどりアップ計画、お菓シート回収BOX設置など。	

(様式17)

随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	6/15と2/17の2回、実施。活動報告と活動計画を説明。なお、利用者会議ではネット予約に関する質疑が多かった。2月の地域連絡会にて飲食再開に関する議論を行った。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし
	喫緊の対応が必要	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし
	特に重要な施設の状況	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	バスケットゴール修繕工事を6月に市負担にて実施。
特筆すべき事項	<b>サービス向上や経費節減等の取組事項</b>		<b>改善指導事項</b>
	R5の重点取組み 1.大型イベントの実施(35周年記念、センター祭り再開) 2.団体登録・部屋利用の可否で苦情が連続したため、7月に中区地域振興課に認可基準を確認し基準の明確化を行う。 3.地域に親しまれ、部屋の稼働率を上げるため、最上段「利用料金収入実績」欄の稼働率挽回策を実施。		特になし